



●出港式



年度初めの大きな行事である出港式の様子です。航海への旅路を全校生徒や地域の方々に見守られながら、盛大に行われます。

●甲板作業



大型船を岸壁に着岸している様子です。熊本丸職員の指導のもと、ロープやアンカーを準備し入港に備えます。

●操舵訓練 (昼間当直)



熊本丸の乗船実習を通して、船舶の知識や技術を身につけます。その一つが船舶での操舵訓練です。他の船舶が周囲に航行している時は、とても緊張します。



越口 さん
大矢野中出身

将来は大型船の船長を目指しています。実習船「熊本丸」での乗船実習では、航海や運航に必要な知識・技術だけでなく、安全運航の大切さや仲間と協力する重要性について学んでいます。

将来につながる力になるよう、日々の実習を通して判断力や責任感を身につけています。



令和6年度 卒業生
古閑本 さん
(八代第五中)

進学先／東京海洋大学
海洋政策文化学科で海洋政策や海洋文化について学んでいます。幅広い分野を学ぶ環境の中で、自分の興味に沿った専門知識を深めるとともに、教職課程にも挑戦し、将来の可能性を広げたいと考えています。



令和7年度 卒業生
村崎 さん
(栖本中)

就職先／太洋産業貿易
主に外航船を運航する会社で、私は洋上風力の支柱を運搬する特殊な内航専用船（総トン数約1万トン）の甲板員として勤務しています。初めてのことは先輩方に教えてもらいながら頑張っています。将来は外航船に乗る事を目標に、二級海技士(航海)の勉強もしています。

●漁獲調査



課題研究や船舶運用の実習で漁獲調査を行います。小型船の操縦や自分たちで作成した釣道具で大漁を狙います。

●上級海技士 筆記試験 合格



全国でも数少ない四級海技士(航海)の免状取得を目指し、将来の大型船の船長に向けて日々学んでいます。さらに希望者は、三級・二級の上級資格取得にも挑戦できます。

●カッター漕艇



大型船に搭載される救命艇をカッターといいます。漕ぎ手12人でオールをそろえて大海原へと船出します。

卒業後の進路に関する情報



進学先

東京海洋大学海洋生命学部
水産大学校
国立清水海上技術短期大学校
国立波方海上技術短期大学校
国立宮古海上技術短期大学校 など

就職先

水産庁、商船三井フェリー
共同船舶、五和海運、昭徳水産
浜崎海運、玄海汽船、三重海運
アキ・マリン、マルエーフェリー
東京海洋大学附属練習船 など

資格取得

- ・四級海技士(航海)筆記試験免除
- ・三級海技士(航海)筆記試験
- ・二級海技士(航海)筆記試験
- ・一級小型船舶操縦士
- ・二級海上特殊無線技士

特色ある学び



天体観測による位置測定



海図



救命艇の操縦



釣獲実習

令和8年度(2026年度)入学生 カリキュラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	現代の国語		地理総合		数学Ⅰ		科学と人間生活		体育			保健	音楽Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	水産海洋基礎			海洋情報技術		漁業			航海・計器		※総探		LHR			
2年	言語文化		公共		数学Ⅰ		化学基礎 生物基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎		課題研究	海洋情報技術		水産海洋科学		漁業		航海・計器		船舶運用			LHR			
3年	国語表現			歴史総合		数学A		体育		外国語論理・表現Ⅰ		課題研究	水産海洋科学		漁業		航海・計器			船舶運用				水産流通		LHR				

※総探→総合的な探究の時間 ※2年次は総合実習(航海実習)の2単位が加わる、3年次は総合実習(航海実習)の8単位が加わる